

松戸市犯罪発生マップ

2019.1月～12月版

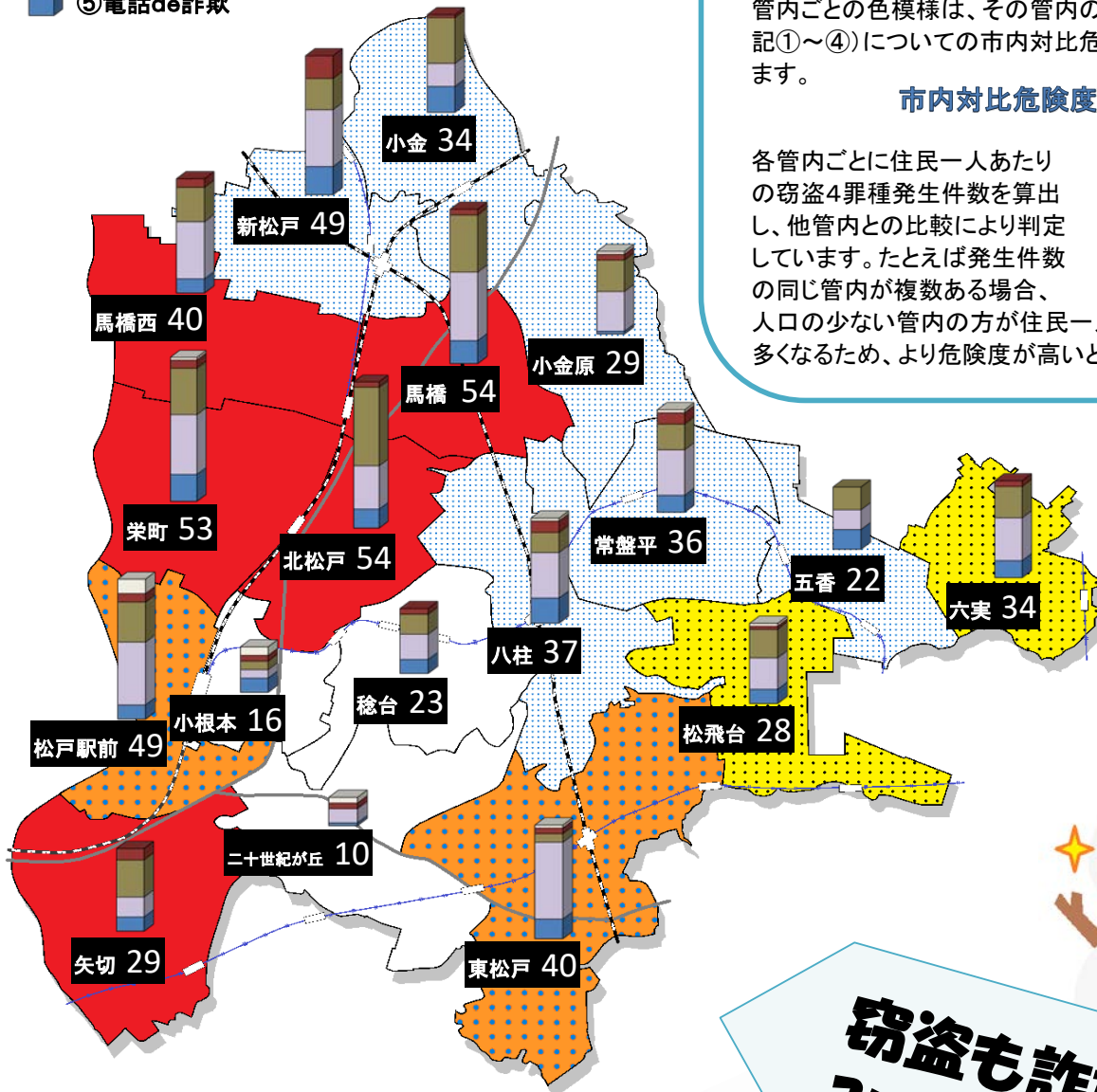
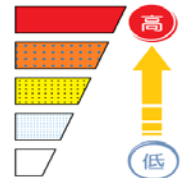
マップの見方

- ①ひったくり
- ②自動車盗
- ③住宅対象侵入盗
- ④車上・部品ねらい
- ⑤電話de詐欺

各交番管内名の数字とグラフは、①ひったくり、②自動車盗、③住宅対象侵入盗、④車上・部品ねらい、⑤電話de詐欺の5罪種の合計発生件数を示しています。
管内ごとの色模様は、その管内の窃盗4罪種(上記①～④)についての市内対比危険度を示しています。

市内対比危険度

各管内ごとに住民一人あたりの窃盗4罪種発生件数を算出し、他管内との比較により判定しています。たとえば発生件数の同じ管内が複数ある場合、人口の少ない管内の方が住民一人あたりの件数が多くなるため、より危険度が高いと判定されます。



**窃盗も詐欺も
みんなで対策!**

犯罪情勢

- ・2019年12月末の犯罪発生件数は 3,411件(前年比-322件)と減少。
- ・4罪種合計は534件(前年比-82件)と減少。
罪種別では、自動車盗、ひったくりが増加。侵入盗、車上・部品ねらい、電話de詐欺が減少。
- ・電話de詐欺は113件(前年比-40件)で県内ワースト4位。

犯罪の防止は、自衛と連携によってなせるものです。
一人ひとりが犯罪にあわない対策をとりつつ、家族や町会などで防犯について話してみましょ。防犯パトロール等地域で連携した対策をとると、犯罪を寄せつけない地域が作れます。

※松戸警察署・松戸東警察署より提供された犯罪発生件数に基づき作成しています。
数値は暫定値であるため、今後変更となる可能性があります。